

ステップ1 ヘアネットで自毛をまとめる

- 筒状のネットの太い部分を下にします。
- ネットを首元までかぶり、自毛を全て出します。
- ヘアバンドをつける要領で、ネットを持ち上げ、太い部分を生え際のにせます。
- ネットを筒状に伸ばしながら持ち上げます。
- ネットの中に自毛を入れ込み、ネットの先を折り畳みます。
- 髪をくるむように頭頂部でまとめ、お手持ちのピンで留めます。
- ネットから耳を出し、前髪部分の生え際を1cmほど出します。
- 凹凸があるときは、手のひらで円を描くように手で、後頭部を丸くならしめます。

ステップ2 ウィッグをつける

- ウィッグのフロントピンを開き、軽く上下に振り、ふんわりと自然な形にします。
- ウィッグの前髪が引き込まれないように持ち、フロントピンを生え際に差し込んで留めます。
- 頭頂部を押さえ、ウィッグを後ろへ引いて髪全体を入れ込み、バックピンを留めます。
- コメカミ部分をフェイスラインに沿わせて。その後、2ヶ所のサイドアジャスターでサイズを調整します。

完成!!

Before **上手につけるコツ!**

- 簡単テクニックで、より自然に!
- 小物使いで、似合い度UP!

クセがついたときは、軽く水スプレーした後ブローをかけましょう。

鏡でチェックしながら、前髪の長さが自然になるよう角度や位置を調整しましょう。

カチューシャで可愛く 帽子で上品に

※素材(髪)の特性で、色に白髪が混ざることがあります。気になる場合はお問い合わせください。

フルウィッグ〈セミロング〉取扱説明書

お手入れ方法

ヘアコサージュ専用のシャンプー&リンス(別売り)をお使いください。毎日ウィッグを着用した場合は、2週間に1回程度のシャンプー&リンスでのお手入れが目安です。

- 軽くブラッシングし、毛のもつれやほこりをきれいに落とします。
- 水にシャンプー&リンスを適量入れて泡立て、2〜3分つけ置き、指先で軽く押し洗いをします。汚れがひどい時は二度洗いしてください。
- 流水ですすぎ、タオルで軽く押さえながら水気を取り、室内に寝かせた状態で自然乾燥させます。
- 完全に乾燥したら、毛先から軽くブラッシングし、毛の流れを整えてください。

お手入れ上の注意

●過度の押し洗いはスタイルがくずれの原因となります。●濡れた状態でスタンドなどにぶら下げて乾かすと、水の重みでカールがとれることがあります。●濡れた状態でブラッシングすると、毛流れやスタイルがくずれる原因となります。●ドライヤー・ヘアブラシなどでの熱風乾燥は、痛みや傷みの原因となります。

ウィッグスタンド組み立て方法

- 目のスタンドに凸のスタンドを、輪の中を通すように差し込んでください。
- 上になる輪を凸にあわせて差し込んでください。
- これで完成です。

ウィッグをスタンドにかぶせて保管してください。

お取り扱い上の注意

●強いブラッシングはウィッグが傷む原因となります。●市販のシャンプーはウィッグが傷むことがありますので使用しないでください。●洗剤類でウィッグを洗わないでください。●毛染め・脱色パーマはおやめください。●付属品は外していただく。●材質により汚れが生じた場合は、使用を中止し、産廃業者・専門業者に相談ください。●150℃以上のドライヤー、ホットカーラー、ヘアアイロン等は使用しないでください。●また、150℃以下のドライヤー、ホットカーラー、ヘアアイロンの使用時に、一ヶ所に10分以上の使用をしないでください。●ストーブやエアコンの近く、サウナ・浴室等、火気のある場所や高温多湿の場所での使用は避けてください。